



Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverge - ノードファームウェアおよびソフトウェア ガイド

初版 : 2023 年 8 月 31 日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 : シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間 : 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>



目次

第 1 章

Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged ガイドライン 1

Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged ガイドライン 1

Cisco Compute Hyperconverged サーバー ファームウェアのガイドライン 2

通信、サービス、およびその他の情報 ?

シスコバグ検索ツール v

マニュアルに関するフィードバック v

Full Cisco Trademarks with Software License ?



第 1 章

Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged ガイドライン

- [Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged ガイドライン \(1 ページ\)](#)
- [Cisco Compute Hyperconverged サーバー ファームウェアのガイドライン \(2 ページ\)](#)

Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged ガイドライン

Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged は、シスコのクラス最高のコンピューティング (Cisco Unified Computing System)、データセンター ネットワーキング、および SaaS インフラストラクチャ管理プラットフォーム (Cisco Intersight) と、市場をリードする Nutanix からハイパーコンバージドソフトウェア (Nutanix Cloud Platform) を統合したハイパーコンバージドインフラストラクチャ ソリューションです。

Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged ファミリのアプライアンスは、さまざまな構成で Nutanix クラスタを形成するノードとしてすぐに導入できる事前設定済みの UCS サーバを提供します。各サーバー アプライアンスには、3 つのソフトウェア レイヤが含まれます。

- UCS サーバー ファームウェア
- ハイパーバイザ (Nutanix AHV または VMware ESXi)
- ハイパーコンバージド ソフトウェア (Nutanix AOS)

3 つのレイヤ間の相互運用性は、Cisco および Nutanix 間の厳格な共同検証によって保証され、信頼性が高く予測可能な頻度で、安定した多くの機能を備えた製品を提供することを目的とした時間ベースのリリース モデルによって管理されます。

本ドキュメントでは、サーバーファームウェア、ハイパーバイザ、およびハイパーコンバージドソフトウェア間のサポートについてのガイダンスと、ソリューション全体の最新の互換性と相互運用性に関する情報を提供します。

本ドキュメントは情報提供のみを目的としており、変更される可能性があります。シスコでは、<https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/> で Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged

ハードウェアおよびソフトウェア互換性情報をチェックし、現在サポートされているハードウェアおよびソフトウェア互換性情報を確認することを推奨します。

Cisco Compute Hyperconverged サーバー ファームウェアのガイドライン

Cisco Hyperconverged サーバー ファームウェアのメジャー リリース

一般的に、Nutanix を使用した Cisco Compute Hyperconverged は、UCS サーバー ファームウェア リリースのサブセット選択をサポートします。Cisco は、UCS サーバー ファームウェア バージョンの最新の推奨バージョンを定期的に（約 6 ヶ月に 1 回）認定します。ただし、重要な修正に基づいて、Cisco は新しいサーバー ファームウェアを認定し、6 か月のクロックをリセットする場合があります。

Nutanix AOS サポート ガイドライン

新しい AOS バージョンがリリースされると、Nutanix ソリューションを使用した Cisco Compute Hyperconverged に認定された最新の UCS サーバー ファームウェアは、最後に認定された UCS サーバー ファームウェア バージョンを使用して Nutanix によって回帰テストされます。アップグレードまたは展開する AOS のバージョンでサポートされていると記載されていないバージョンのファームウェアを実行している場合は、サーバー ファームウェアをアップグレードまたはダウングレードする必要があります。

Nutanix AHV サポート ガイドライン

Nutanix によって新しい AHV バージョンが導入されると、Nutanix ソリューションを使用した Cisco Hyperconverged で最後に認定された UCS サーバー ファームウェアを使用して回帰テストが行われます。

VMware ESXi サポート ガイドライン

- **ESXi メジャー リリース (ESXi 8.0、9.0 など)** : 目標は、一般提供開始から 90 日以内に新しい ESXi メジャー バージョンを認定することです。
- **ESXi アップデート リリース (ESXi 8.0 U2、U3 など)** : 目標は、一般提供から 45 日以内に新しい ESXi アップデート バージョンを認定することです。
- **ESXi メンテナンス/セキュリティ/Express パッチ (バグ修正)** : ESXi メンテナンス/セキュリティ/Express パッチは、UCS ハードウェア プラットフォームですぐにサポートされます。目標は、6 ヶ月ごとにすでにサポートされている ESXi のメジャー リリースおよびアップデート リリースに対して、最新の ESXi メンテナンス/セキュリティ/エクスプレス パッチを適用することです。Cisco では、展開を計画するときに Cisco のカスタム イメージを待機することをお勧めします。

相互運用性ドキュメントを探す場所

最新の相互運用性情報については、以下を参照してください。

- UCS サーバプラットフォーム、UCS サーバー ファームウェア、ハイパーバイザ ソフトウェアに関連付けられている Nutanix AOS ソフトウェア間の相互運用性については、UCS HCL ツールを参照してください。 <https://ucsheltool.cloudapps.cisco.com/public/>
- Nutanix クラウドプラットフォーム ソフトウェア モジュール間のソフトウェアの相互運用性については、「Nutanix 互換性および相互運用性マトリクス」を参照してください。 <https://portal.nutanix.com/page/documents/compatibility-interopability-matrix>
- Cisco UCS Manager GUI ユーザー ガイド : <https://www.cisco.com/c/en/us/support/servers-unified-computing/ucs-manager/products-installation-and-configuration-guides-list.html>
- UCS サーバファームウェアと UCS Manager インフラストラクチャ ソフトウェア (バンドル) の相互運用性については、『Cisco UCS Manager ファームウェア管理ガイド』を参照してください。 <https://www.cisco.com/c/en/us/support/servers-unified-computing/ucs-manager/products-installation-guides-list.html>

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、[Cisco Profile Manager](#) でサインアップしてください。
- 重要な技術によりビジネスに必要な影響を与えるには、[Cisco Services](#) [英語] にアクセスしてください。
- サービス リクエストを送信するには、[Cisco Support](#) [英語] にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、[Cisco DevNet](#) にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、[Cisco Press](#) にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリの保証情報を探すには、[Cisco Warranty Finder](#) にアクセスしてください。

© 2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

シスコバグ検索ツール

[Ciscoシスコバグ検索ツール](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理するシスコバグ追跡システムへのゲートウェイです。BSTは、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

マニュアルに関するフィードバック

シスコのテクニカルドキュメントに関するフィードバックを提供するには、それぞれのオンラインドキュメントの右側のペインにあるフィードバックフォームを使用してください。

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。